

大歳自治振興会では、大歳の将来をより良いものにするため、大歳地区地域づくり計画の基本理念「**みんなでつくろう、明るく住みよいおおとしを**」の実現に向けて、みなさんと一緒に地域づくりを進めます。

「ひと」として生きましょう

大歳自治振興会長 吉富滋浩

平素は、自治振興会の活動にご理解ご支援をいただき心より感謝申し上げます。

さて、漢字「人」という文字は、書いておわかりのように、寄り添い、助け合いながら共存するという意味にも解釈できます。しかしながら、近年、相互扶助機能は弱体化・希薄化しております。

大歳自治振興会は、平成21年度より住民参加のもと、「地域の生活課題の解決」や、「地域コミュニケーションの創造」などをメインとした、「明るく住みよい、元気な大歳」の実現を目指して「大歳地区地域づくり計画」を推進しています。具体的な活動計画は、5つの活動部会がテーマに沿い策定し、推進しているところです。

地域の皆様方には、地域づくりの重要性をご理解いただき、特に「1自治会1事業」「大歳地区一斉清掃」の実施には、たくさんの方々にご参加いただき心より感謝申し上げます。

さらに地域づくりの主な事業として、**地域の安心・安全な環境づくりとして**、地域の防犯灯を一層明るいLED防犯灯に順次設置してまいります。**また、地域の災害への対応策として**、単一自治会に自主防災組織を設立することを進めてまいりました。設立の中心的役割を担う防災委員のリーダー研修を行い、ようやく設立へ向けての準備が整いました。今後は各自治会において、自治会役員を中心に順次設立してまいります。

次に、**地域の「交流の場」として**、山口市と協議しながら大歳駅の有効活用を進めてまいりましたが、市長のご理解と関係者のご尽力により、ようやく本年4月より、駅舎を地域で活用することになりました。なお、施設愛称名も「**交流列車おおとし**」に**決定し**、地域の皆様方が「地域のふれあいの場」として活用できることになりました。

新しく24年度から、三世代交流事業として「子ども達の夏休み期間中、住民参加のラジオ体操の開催」を推進することといたします。地域の役員の方々のご理解とご協力なくしては実現しませんので宜しくお願いします。

詳しい実施状況は、“かわら版おとし”に掲載してまいりますのでご確認ください。また、大歳自治振興会の各活動部会へ皆様の参加を募集しています。たくさんの方々の力を結集して大歳を元気にしましょう。



～協働のまちづくりに向けて～

大歳地域交流センター所長 山田豊成

大歳地区の皆様には、平素から地域交流センターの事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では、まちづくりの大きな柱となる“山口市協働のまちづくり条例”を制定し、“個性豊かで活力のある自立した地域社会”の実現に向けて、協働によるまちづくりを進めています。“協働”とは、市民の皆様と市、市民の皆様同士が相互に相手を理解、尊重し、共通の目的に向かい、責任と役割分担を明確にし、共に取り組むことを言います。ここ大歳地区でも、住みよい地域づくりを目指して、地区住民の皆様による主体的な取組みが大歳自治振興会を中心に進められております。

私たちセンター職員といたしましても、皆様のさまざまな活動に対しまして継続して支援してまいりますので、センターまでお気軽にご相談ください。平素からセンターの各種事業にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

